



発行：社会福祉法人 心聖会  
 広報委員会  
 発行責任者：吉村 優児  
 URL <http://www.e-shinseikai.or.jp/>

(法人事務局)  
 〒276-0001  
 千葉県八千代市小池393  
 TEL 047(488)8222 FAX 047(488)8229

### 経営理念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者の家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。



## コロナに負けるな！！

### 新年度を迎えて

こいけ障害者支援センター  
 管理者 西澤昇太郎



当事業所（生活介護）は開設から2年と半年になりますが、今日まで、ご理解ご協力を賜り支えて下さった関係者の皆さまには深く感謝申し上げます。

本年度の基本方針には「ご利用者が主体的かつ自発的に社会参加に繋がることのできるよう支援します」という一文を加えました。他からの影響や干渉を受けずに、ご自身の意思に基づいて進んで行えるような活動を、寄り添いながら「一緒に」考え、豊かな人間性を育めるよう、また、ますます未来が拓けていく期待感をご本人やご家族、職員のみみなで共有していきたいと思っております。そして社会参加を通して、障害のある方への理解を求めていきたいです。

今後とも地域福祉に貢献し、しっかりと役割を果たせるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

# 新年度の抱負

小池更生園

係長 荒井 久美子



私の新年度の抱負は「慌てず、急がず、丁寧に」です。普段はこのよくなことを意識できている、イレギュラーなことやすべきことに追われると、つい忘れてしまいがちです。どんなときでも落ち着いて、丁寧にいうことを心がけていきたいです。

又、今年度女性棟のスローガンを、「ご利用者の声、気持ちに耳を傾け想いをくみ取れるよう工夫します」と掲げました。「意思決定支援」については事業所をあげて取り組んでいるところですが、ご利用者と一番近いところにいるからこそ、何気ない言葉や動きに敏感になっていきたいと思っています。

今年度もご利用者の皆さん、職員共に笑顔で過ごせるように皆さんの協力を頂きながら頑張っていきます。

# 作山更生園

施設長 市川 朋末



新型コロナウイルスの報道が1月頃から続いており、作山更生園では感染防止対策として施設内の消毒・換気・清掃の強化、職員へ体調管理の注意喚起、ご利用者・ご家族にも協力を頂き、面会や外泊を控えていただいております。施設の方針にご理解とご協力いただき感謝申し上げます。

心の片隅に新型コロナウイルスがあり、何ともすっきりしません。が季節は春に移り変わり新年度が始まっています。入所施設は災害時や緊急時でも休むことなくご利用者の生活を守らなくてはなりません。肉眼では見えないうイルスへの恐怖は尽きませんが、その恐怖心が折れないよう、職員一丸となって対策を行い、日々やるべきことをしっかり見据えていく必要があります。このような時だからこそ力を合わせ、笑顔と感謝の気持ちを忘れず、1日1日を大切に過ごして行きたいと思っています。

# こいけホーム

支援員 阿田 絵里子



私は、小池更生園で4年間勤務した後、こいけホームに異動となりました。異動したばかりの頃は、不安いっぱいでしたが、相談できる上司や仲間恵まれ、ご利用者からかけていただく優しい言葉に元気をもらえ、続ける事ができました。

新年度の抱負は、「余裕を持つ」です。私は、こいけホームが、ご利用者の皆様にとって、安心してのんびりできる場所であってほしいと思っています。その為には、自分に余裕がないと、人に優しくする事や、ご利用者の小さな変化に気付く事が出来ないと思います。ご利用者は、年齢、身体能力、障害特性等、様々です。ご利用者の皆様、安心して自分らしく生活できるような心に余裕を持ち、1人ひとりのご利用者の気持ちに寄り添い、向き合っていきたいと思っています。

# こいけ障害者支援センター

支援員 末吉 美和



心聖会で働き始めて今年度で10年が経とうとしています。生活支援員として日中の生活、作業面の支援に携わり、ご利用者の皆様と共に歩んで参りました。

今年度より正規職員として深く支援に携わることの責任の重さを感じております。そして、この経験の中、様々な活動を通じて、障害を抱え生活をされるご利用者の生きづらさや、意思伝達の難しさを痛感しました。同時に、人生に寄り添い共に生きる喜びを強く感じました。これらの経験やご利用者の皆様から与えられたものは、私にとって大きな支えになりました。

こいけ障害者支援センターでは地域貢献活動、社会参加に繋がる支援について学ぶ毎日です。ご利用者の皆様に、充実した人生を送っていただけるように、これからも精進して参ります。

# 小池更生園便り

## 今年度最初のお楽しみは

令和2年4月3日(金)、新型コロナウイルスの感染予防のため、予定されていたお花見を取りやめ、その代わりとして「春レク」と題し、小池更生園内でレクリエーション大会を行いました。

少しでもご利用者に楽しんで頂けるよう、映画の上映や職員手作りのポウリング、輪投げ、魚釣りのゲーム、園庭でボール運動等たくさんメニューを用意し、お好きなものに自由に参加して頂きました。昼食では園庭にブルーシートを広げ、ご利用者に選んで頂いたお寿司やお弁



好きなことを選ぼう



外で食べるご飯はおいしい!

当を食べました。

当日は大変過ごしやすいい気候の中、園庭で日向ぼっこする方、職員と一緒にボールで遊ぶ方、飾った桜の花をじっくり鑑賞している方、ゆっくりと映画を鑑賞される方、ポウリングや輪投げに熱中される方など、ご利用者は思い思いに楽しんでいる様子でした。

少しでもお花見の雰囲気を感じてもらえればと、室内には職員が創意工夫を凝らした、桜の装飾が散りばめられ、ご利用者の気分を盛り上げました。

新型コロナウイルスの流行という厳しい状況の中、外出を控えて頂く等、ご利用者には多大な負担、不便をおかけしていますが、天候にも恵まれ久しぶりにゆっくりと楽しんで頂けたものと思います。

## 「力」をつけよう

新たな仲間をお迎えして新年度がスタートし、4月6日〜8日の3日間に渡り、新任職員集中講座として合計11コマ510分の研修を実施しました。

研修の実施は、事業所として力を入れて取り組んでいるところですが、入職してすぐに行うこの研修では、小池更生園の職員として、福祉サービスに従事する専門職として、そして社会人としての姿勢や心構えといったことや、日々の業務を実践するにあたり事業所の方針や支援の考え方等、基本的な事項を習得することを目的としています。デイスカッションやDVDの視聴、デモンストレーション等、座学のみではなく参加・演習も



チーム力が大切

取り入れた多様な方法でプログラムを組んでいます。

今年度は「小池PRIDE」を事業所の目標に掲げ、経営理念の実現のために小池更生園の一員としての自信や誇りを持って業務にあたり、そこから自分たちの価値を高めることを目指しています。研修はご利用者の期待に応えられる「力」を日々養い蓄えるためのツールの一つですが、単に知識や技術の習得だけではなく、チームとしての目的を共有することに最大の意義があると思います。新任職員の皆さんも今回の研修を通して、事業所の一員としての自覚や連帯感を持つことができたのではないかと思います。



いざというときのために

# 作山更生園便り

## 友生フェスタのご報告

### ポッチャ交流会

八千代市内の福祉事業所が情報交換や職員間交流の場として活動している八千代福祉ネットワーク。活動の一貫として開催している友生フェスタは、地域共生社会に向けての啓発活動を目的としています。毎年、作山更生園も友生フェスタの企画や運営に携わっています。



やっちも会場を盛り上げてくれました！

今年度は各事業所の若手職員を中心に実行委員会を立ち上げ、オリンピック、パラリンピック東京大会に向け、障がい者スポーツの普及・啓発を目的とし、よ



たくさんの来場者で賑わいました！

り多くの人の関心が高まるよう障がい者スポーツ、ポッチャを通じた交流会を企画、立案しました。たくさんの方々にご協力頂きながら、八千代市との共催で令和2年2月1日（土）八千代市民体育館にて開催することができました。

### ポッチャとは

「ポッチャ」という競技は元々重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目となっています。当日は講師としてご来場いただいた千葉ポッチャ協会の会長に、ボールの投げ方やルール

等をレクチャーしていただき、市内の小中学生や福祉団体がチームを作り、対抗戦を通じて障がい者スポーツの体験を行いました。一度試合を行えば簡単にルールを覚えることが出来るポッチャですがとても奥が深く試合を重ねるごとに競技の楽しさを実感することができました。

### パラスポーツの体験と啓発

会場には千葉県内で行われるパラリンピック種目が紹介された展示ブースや同じくパラリンピックで実施される競技の「車椅子マラソン」「車椅子バスケットボール」の体験コーナーも設置されていました。障がいのあるなしに関わらず年齢や性別なども気にせず一緒に楽しくめぐる。パラスポーツに興味を持つきっかけとなる一日となりました。



皆さん熱心なご様子☆

### 訪問理美容サービス



鏡を見ながらついにっこり♪

2月より新しい訪問理美容サービスのの方が来園しています。訪問理美容とは、病院や施設等に入所している方など、理美容室を利用するのが困難な方を対象に訪問してカット等の施術を行うサービスです。ご利用者、一人一人に合った髪型を提案しながら、丁寧に整えていただきました。優しい気遣いの言葉の中、ご利用者も安心してサービスを受けられることが出来ています。現在は新型コロナウイルス対策の為に休み中ですが、訪問理美容が再開された際にはまたオシャレを楽しめる豊かな生活をサポートしていきたいと思っております。

こいけ障害者  
支援センター便り

令和2年度もアート推し

今回は、センターで力を入れているアート活動と、最近参加させていただいた、展覧会をご紹介します。

【シンビオシス・アート展】

八千代中央ライオンズクラブさん主催の美術展に、センターから5作品出展させていただきました。ご利用者が搬入から展示作業まで行い、とても貴重な経験が出来ました。(写真下)



【本をテーマにした作品展】

12月から月に1回、ボランティアの方にアート活動をお手伝いしていただく事になりました。今迄に無い活動が出来るようになり、ご利用者も楽しんで参加されています。ボランティアの方がアート活動をされている、オーエンス八千代市民ギャラリーさんの施設祭りに、廃棄本を使った作品と、制作過程の映像を、3者コラボとして出展させていただきました。(写真上)

【お花見!】

今年は感染症の影響で、大々的にお花見に行く事が出来ませんでした。それでも、お花見をして季節感を味わいたい、という想いから、ご利用者と職員で力を合わせ、センターの作業場に桜を咲かせてしまいました。とても見応えのあるお花見になりました。(トップページ参照)

アートには正解がありません。ご利用者が制作した様々な作品を見ると、こんな表現方法もあるのかと感心させられます。言葉にできない想いを、絵画や創作物として表現していただくことで、ご利用者の意思を少しでも感じる事が出来ればと思います。

こいけホーム

＊さくらを見るかい?＊

3月29日(日)、当初は北総花の丘公園へ行き、お花見を楽しむ予定でした。しかし世間は、コロナウイルスにより自粛ムード一色。こいけホームでも、ご利用者の健康を第一に考え、お花見を見送る事にしました。代わりの行事として、こいけホームにて豪華なお弁当を食べる会で食べよう!の会を行いました。

当日は大雪で、積雪する程のあいにくの天候でした。おかげで庭にも出ることができず、ご利用者は残念な様子でしたが、お弁当を見た瞬間に目を輝かせ、「これ食べるんですか!」、

「美味しそう!」と、一気に嬉しそうな表情に。筍の香りが食欲を誘う炊き込みご飯、絶妙な焼き加減で演出された焦げ目が絶妙な味わいを生んでいる焼き鱈、たった今揚げたかのようなサクサクの天ぷら...確かに、職員も舌鼓を打たずにはいられない、美味いお弁当でした。

現在、コロナウイルスの蔓延により、日々の活動の多くが自粛を余儀なくされています。こいけホームにおいても高齢化が進み、感染する事は命の危機に直結する為、最大限の注意が必要になります。桜は来年も咲きます。ご利用者が感染しないように、支援を行う事は勿論、職員が感染源とならぬよう、職員のプライベートにおいても多くの面で自粛を行っています。ご利用者と職員、皆で力を合わせ、この難局を乗り越えていきたいと思えます。



花より団子



# 法人だより

## 新任職員紹介

【①名前②出身地③好きな言葉】

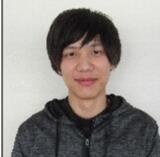
### ＜小池更生園＞



①松谷 光太郎  
(まつや こうたろう)  
②長野県長野市  
③一日一生



①高橋 聖貴  
(たかはし まさき)  
②山形県山形市  
③継続は力なり



①佐藤 陸  
(さとう りく)  
②宮城県仙台市  
③現状維持



①友利 真優  
(ともり まゆ)  
②千葉県八千代市  
③棠



①岡田 成江  
(おかだ まさえ)  
②千葉県船橋市  
③にんげんだもの

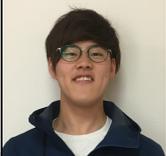


①山崎 恵里子  
(やまざき えりこ)  
②千葉県千葉市  
③夢

### ＜作山更生園＞



①鈴木 亮  
(すずき りょう)  
②東京都足立区  
③継続は力なり



①吉田 一稀  
(よしだ かずき)  
②鳥取県東伯郡  
③真面目に謙虚に

### ＜こいけホーム＞



①岡部 洸太  
(おかべ こうた)  
②千葉県鎌ヶ谷市  
③公明正大

### ＜こいけ障害者支援センター＞

兼笑和輪  
小峯 雄一(前・こいけホーム)  
兼こいけホーム  
中村 はるか  
(前・作山更生園)



①高橋 浩太郎  
(たかはし こうたろう)  
②千葉県鎌ヶ谷市  
③夢幻泡影



①古屋 直樹  
(ふるや なおき)  
②神奈川県川崎市  
③百花繚乱



①末吉 美和  
(すえよし みわ)  
②千葉県千葉市  
③ケセラセラ

## 異動のお知らせ

＜小池更生園＞  
鈴木 裕一(前・作山更生園)  
＜作山更生園＞  
藤原 誠(前・小池更生園)  
亀田 貴弘(前・小池更生園)  
＜こいけ障害者支援センター＞  
兼笑和輪

## みそ加工班からのお詫びとお願い

平素より「こいけみそ」をご愛顧いただきありがとうございます。小池更生園では新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、バザー等外部での販売活動を見合わせております。尚、インターネットでのご注文は引き続き行っております。小池更生園の味噌を楽しみにされているお客様には大変申し訳ございませんが、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 編集後記

新たな年度が始まり、例年であればドキドキとワクワクが交差する時期ですが、今年に関しては、新型コロナウイルスの感染拡大により、日本だけに留まらず、世界中の皆さんがどこか暗い気持ちになっています。明るくすっきりとした気持ちになる為、今何が出来るか、考えた時に感染拡大予防として「フレイホーム」が1番だと私も考えます。いつか、終息すると信じ皆さんで頑張りましょう。